

福井県後期高齢者医療広域連合告示第12号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第243条の3第1項及び福井県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例（平成19年条例第19号）第3条第2項の規定に基づき、平成22年4月1日から平成22年9月30日までの財政状況及び平成21年度の決算の概況を、次のとおり公表する。

平成22年12月14日

福井県後期高齢者医療広域連合長 東村 新一

1 歳入歳出予算の執行の概況

(1) 平成22年度一般会計（平成22年9月30日現在）

【歳入】 (単位：千円、%)

区分（款）	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 分担金及び負担金	462,523	231,280	50.0
2 国庫支出金	122	238	195.1
4 繰越金	1	63,919	6,391,900.0
5 諸収入	360	109	30.3
合計	463,006	295,546	63.8

【歳出】 (単位：千円、%)

区分（款）	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 議会費	1,447	20	1.4
2 総務費	163,394	74,387	45.5
3 民生費	297,091	0	0.0
4 予備費	1,074	0	0.0
合計	463,006	74,407	16.1

(2) 平成22年度後期高齢者医療特別会計（平成22年9月30日現在）

【歳入】

(単位:千円、%)

区分 (款)	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 市町支出金	14,618,923	6,136,762	42.0
2 国庫支出金	29,055,991	17,270,660	59.4
3 県支出金	7,267,908	4,661,776	64.1
4 支払基金交付金	37,326,591	15,020,096	40.2
5 特別高額医療費共同事業交付金	8,001	0	0.0
8 繰入金	1,283,557	0	0.0
9 繰越金	1	2,743,064	274,306,400.0
11 諸収入	5	30,632	612,640.0
合計	89,560,977	45,862,990	51.2

【歳出】

(単位:千円、%)

区分 (款)	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 総務費	328,614	133,530	40.6
2 保険給付費	88,907,631	38,374,260	43.2
3 県財政安定化基金拠出金	81,761	0	0.0
4 特別高額医療費共同事業拠出金	17,473	0	0.0
5 保健事業費	182,628	0	0.0
7 公債費	1	0	0.0
8 諸支出金	15,005	6,338	42.2
9 予備費	27,864	0	0.0
合計	89,560,977	38,514,128	43.0

2 財産、地方債及び一時借入金の概況

(1) 財産

①公有財産 平成22年9月末現在所有なし

②基金 平成22年9月末現在高

後期高齢者医療制度臨時特例基金 1,151,901,415円

療養給付費等準備基金 1,588,668,502円

(2) 地方債

平成22年9月末現在借入なし

(3) 一時借入金

平成22年9月末現在借入なし

3 平成21年度決算の概況

(1) 一般会計決算の状況

①決算規模並びに収支の状況

平成21年度における一般会計の歳入及び歳出の決算規模は、第1表の1及び第1表の2のとおりである。

(第1表の1) 前年度決算額との比較 (単位：円、%)

年度等 区分	決算額 A	前年度 決算額 B	対前年度比	
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B
歳入	609,263,576	491,777,942	117,485,634	23.9
歳出	545,344,474	380,375,089	164,969,385	43.4
差引	63,919,102	111,402,853	△47,483,751	△42.6

(第1表の2) 予算現額との比較 (単位：円、%)

年度等 区分	予算現額 A	決算額 B	差引額 A-B	執行率 B/A
歳入	608,849,000	609,263,576	△414,576	100.1
歳出	608,849,000	545,344,474	63,504,526	89.6

平成21年度の決算額は、歳入6億926万3,576円、歳出5億4,534万4,474円で、歳入歳出差引額は6,391万9,102円となった。

また、予算現額との差引額は、歳入で△41万4,576円、歳出で6,350万4,526円であった。

歳出の執行率が89.6%であった主な原因は、被保険証一斉更新に係る委託料の入札差金及び郵送料の割引があったこと、並びに福井県国民健康保険団体連合

会に委託しているレセプト情報の電算処理件数が当初の見込みよりも減少したこと等により、特別会計への繰出金に4,685万1,370円の不用額が生じたこと等によるものである。

②歳入の状況

平成21年度の歳入決算額は、6億926万3,576円で、前年度決算額と比較して1億1,748万5,634円の増（第2表の1）、予算現額と比較して41万4,576円の増（第2表の2）となった。

歳入決算額の主な内訳をみると、分担金及び負担金が4億9,715万4,766円、繰越金が1億1,140万2,853円となっている。

前年度決算額と比較して増となった主な要因としては、市町負担金が7,994万5,162円、前年度繰越金が4,110万2,454円の増額となったこと等によるものである。

（第2表の1） 前年度決算額との比較

（単位：円、％）

区分	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 分担金及び負担金	497,154,766	81.6	417,209,604	79,945,162	19.2
2 国庫支出金	230,000	0.0	0	230,000	皆増
3 繰入金	—	—	4,207,363	△4,207,363	皆減
4 繰越金	111,402,853	18.3	70,300,399	41,102,454	58.5
5 諸収入	475,957	0.1	60,576	415,381	685.7
合計	609,263,576	100.0	491,777,942	117,485,634	23.9

(第2表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

区分	予算現額 A	調定額 B	決算額 C	収入未済額 B-C	予算現額と 決算額との 比較 C-A
1 分担金及び負担金	497,155,000	497,154,766	497,154,766	0	△234
2 国庫支出金	225,000	230,000	230,000	0	5,000
4 繰越金	111,404,000	111,402,853	111,402,853	0	△1,147
5 諸収入	65,000	475,957	475,957	0	410,957
合計	608,849,000	609,263,576	609,263,576	0	414,576

③歳出の状況

平成21年度の歳出決算額は、5億4,534万4,474円で、前年度決算額と比較して1億6,496万9,385円の増（第3表の1）、不用額は6,350万4,526円（第3表の2）となった。

歳出決算額の内訳をみると、議会費が158万4,294円、職員給与費をはじめとする広域連合運営経費の総務費が1億5,759万7,697円、特別会計への繰出金である民生費が2億7,475万9,630円、諸支出金が1億1,140万2,853円となっている。

前年度決算額と比較して増となった主な要因としては、特別会計への繰出金が5,812万6,157円増加したこと、前年度決算剰余金を市町に返還するための償還金を1億1,140万2,853円支出したためである。

予算現額に対する執行率及び不用額は、議会費が99.8%で2,706円、総務費が92.1%で1,355万5,303円、民生費が85.4%で4,685万1,370円、諸支出金が100.0%で147円となっている。

また、予備費は執行しなかった。

民生費の執行率が低かったのは、前述したように特別会計への繰出額が減少したためである。

(第3表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

区分	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 議会費	1,584,294	0.3	1,317,139	267,155	20.3
2 総務費	157,597,697	28.9	162,424,477	△4,826,780	△3.0
3 民生費	274,759,630	50.4	216,633,473	58,126,157	26.8
4 予備費	0	0	0	0	—
5 諸支出金	111,402,853	20.4	—	111,402,853	皆増
合計	545,344,474	100.0	380,375,089	164,969,385	43.4

(第3表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

区分	予算現額 A	決算額 B	不用額 A-B	執行率 B/A
1 議会費	1,587,000	1,584,294	2,706	99.8
2 総務費	171,153,000	157,597,697	13,555,303	92.1
3 民生費	321,611,000	274,759,630	46,851,370	85.4
4 予備費	3,095,000	0	3,095,000	0
5 諸支出金	111,403,000	111,402,853	147	100.0
合計	608,849,000	545,344,474	63,504,526	89.6

(2) 後期高齢者医療特別会計決算の状況

①決算規模並びに収支の状況

平成21年度における特別会計の歳入及び歳出の決算規模は、第4表の1及び第4表の2のとおりである。

(第4表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

年度等 区分	決算額 A	前年度 決算額 B	対前年度比率	
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B
歳入	90,285,815,491	76,835,271,618	13,450,543,873	17.5
歳出	87,542,751,823	74,141,183,069	13,401,568,754	18.1
差引	2,743,063,668	2,694,088,549	48,975,119	1.8

(第4表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

年度等 区分	予算現額 A	決算額 B	差引額 A-B	執行率 B/A
歳入	93,767,839,000	90,285,815,491	3,482,023,509	96.3
歳出	93,767,839,000	87,542,751,823	6,225,087,177	93.4

平成21年度の決算額は、歳入902億8,581万5,491円、歳出875億4,275万1,823円で、歳入歳出差引額は27億4,306万3,668円となった。

この差引額については、国、県及び市町の療養給付費負担金並びに社会保険診療報酬支払基金からの後期高齢者交付金の精算分は、それぞれに返還し、保険料は、療養給付費等準備基金に積み立てることとする。

また、予算現額との差引額は、歳入で34億8,202万3,509円、歳出で62億2,508万7,177円であった。

歳出については、療養給付費等に要する経費が当初見込みを下回ったこと等に

よるものである。

歳入については、療養給付費の減に伴う国、県及び市町の療養給付費負担金並びに社会保険診療報酬支払基金からの後期高齢者交付金の減額によるものである。

②歳入の状況

平成21年度の歳入決算の総額は、902億8,581万5,491円で、前年度決算額と比較して134億5,054万3,873円の増（第5表の1）、予算現額と比較して34億8,202万3,509円の減（第5表の2）となった。

歳入決算額の主な内訳をみると、市町支出金が142億6,484万5,307円、国庫支出金が297億6,838万3,979円、県支出金が69億5,892万3,823円、支払基金交付金が356億2,239万4,000円、繰越金は26億9,408万8,549円となっている。

予算現額と比較して34億8,202万3,509円減となった主な要因は、療養給付費の減に伴う国、県及び市町の療養給付費負担金並びに社会保険診療報酬支払基金からの後期高齢者交付金の減額である。

（第5表の1） 前年度決算額との比較

（単位：円、％）

区分	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 市町支出金	14,264,845,307	15.8	13,119,160,817	1,145,684,490	8.7
2 国庫支出金	29,768,383,979	33.0	25,746,826,600	4,021,557,379	15.6
3 県支出金	6,958,923,823	7.7	6,026,082,097	932,841,726	15.5
4 支払基金交付金	35,622,394,000	39.5	31,429,064,000	4,193,330,000	13.3
5 特別高額医療 費共同事業交付金	8,001,146	0.0	5,655,631	2,345,515	41.5
8 繰入金	925,603,966	1.0	505,791,463	419,812,503	83.0
9 繰越金	2,694,088,549	3.0	—	2,694,088,549	皆増
11 諸収入	43,574,721	0.0	2,691,010	40,883,711	1,519.3
合計	90,285,815,491	100.0	76,835,271,618	13,450,543,873	17.5

(第5表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

区分	予算現額 A	調定額 B	決算額 C	収入 未済額 B-C	予算現額と決 算額との比較 C-A
1 市町支出金	14,409,932,000	14,264,845,307	14,264,845,307	0	△145,086,693
2 国庫支出金	30,145,332,000	29,768,383,979	29,768,383,979	0	△376,948,021
3 県支出金	7,251,261,000	6,958,923,823	6,958,923,823	0	△292,337,177
4 支払基金交付金	38,142,603,000	35,622,394,000	35,622,394,000	0	△2,520,209,000
5 特別高額医療 費共同事業交付金	29,697,000	8,001,146	8,001,146	0	△21,695,854
8 繰入金	1,094,919,000	925,603,966	925,603,966	0	△169,315,034
9 繰越金	2,694,090,000	2,694,088,549	2,694,088,549	0	△1,451
1 1 諸収入	5,000	43,574,721	43,574,721	0	43,569,721
合計	93,767,839,000	90,285,815,491	90,285,815,491	0	△3,482,023,509

③歳出の状況

平成21年度の歳出決算の総額は、875億4,275万1,823円で、前年度決算額と比較して134億156万8,754円の増(第6表の1)、不用額は62億2,508万7,177円(第6表の2)となった。

歳出の決算額の内訳をみると、医療費通知や電算システム構築等業務委託料等の事務的経費として、総務費が2億9,391万2,039円、療養給付費や高額療養費、葬祭費、福井県国民健康保険団体連合会への審査支払手数料等の保険給付費が834億6,639万4,693円、県財政安定化基金への広域連合負担分(負担割合3分の1)である拠出金が7,552万5,733円、市町が行う健康診査事業への補助金である保健事業費が7,062万7,356円、国からの円滑運営臨時特例交付金の基金積立金及び保険料剰余金を積み立てる療養給付被等準備基金積立金が24億5,377万2,862円、保険料還付金や国・県・市町等に対する返還金等の諸支出金が11億6,504万6,423円となっている。

また、公債費及び予備費は執行しなかった。

予算現額に対する執行率及び不用額は、総務費が85.3%で5,059万961円、保険給付費が93.2%で61億1,366万3,307円、県財政安定化基金拠出金が100.0%

で 267 円、特別高額医療費共同事業拠出金が 58.7%で 1,231 万 7,283 円、保健事業費が 94.8%で 385 万 3,644 円、基金積立金が 100.0%で 3,138 円、諸支出金が 99.6%で 425 万 3,577 円となっている。

特別高額医療費共同事業拠出金の執行率が低かったのは、該当する診療が少なかったためである。

(第 6 表の 1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

年度等 区分	決算額 A	前年度 決算額 B	対前年度比率	
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 総務費	293,912,039	262,780,833	31,131,206	11.8
2 保険給付費	83,466,394,693	72,945,650,395	10,520,744,298	14.4
3 県財政安定化 基金拠出金	75,525,733	75,525,733	0	0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	17,472,717	8,207,148	9,265,569	112.9
5 保健事業費	70,627,356	62,942,724	7,684,632	12.2
6 基金積立金	2,453,772,862	786,076,236	1,667,696,626	212.2
7 公債費	0	0	0	—
8 諸支出金	1,165,046,423	0	1,165,046,423	皆増
9 予備費	0	0	0	—
歳出合計	87,542,751,823	74,141,183,069	13,401,568,754	18.1

(第6表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

区分	予算現額 A	決算額 B	不用額 A-B	執行率 B/A
1 総務費	344,503,000	293,912,039	50,590,961	85.3
2 保険給付費	89,580,058,000	83,466,394,693	6,113,663,307	93.2
3 県財政安定化 基金拠出金	75,526,000	75,525,733	267	100.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	29,790,000	17,472,717	12,317,283	58.7
5 保健事業費	74,481,000	70,627,356	3,853,644	94.8
6 基金積立金	2,453,776,000	2,453,772,862	3,138	100.0
7 公債費	779,000	0	779,000	0
8 諸支出金	1,169,300,000	1,165,046,423	4,253,577	99.6
9 予備費	39,626,000	0	39,626,000	0
歳出合計	93,767,839,000	87,542,751,823	6,225,087,177	93.4